
とある儂き神の怒り

サービス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

とある儂き神の怒り

【Nコード】

N8208Z

【作者名】

サービス

【あらすじ】

神を操ると噂される

はくま 迫馬正宗

34歳の普通の一般教師だが、その存在はイレギュラー異常者

これはそんな彼の物語である。

第1話（前書き）

ストーリーは原作テラブレイクでいきます。

第1話

今は夕方。午後6時。

この時間帯なら、部活や居残りでもない限り、生徒の皆は友達と遊んだり、家に帰って、ゲームしたり食事をしたりとプライベートの生活を楽しんでいることをいえることだろう。

学園都市。そこは二百三十万人のうち、八割が学生という一変他に比べて、変わった都市だが、そこは外でも学園都市でも同じだ。

放課後を迎えるだけで、自由に慣れる生徒達は、一緒に学校生活を暮らす場の教育者達先生にとって羨ましいことだろう。

放課後に、ジャッジメント風紀委員の仕事をする生徒もいるが、それはならなければ良い話。正直、仕事は面倒くさい。

それなのに、風紀委員になった生徒。なりたがっている生徒は意外というものだ。果ては風紀委員になるために、努力しようとする生徒もいる。

素晴らしい。確かにそういう人間は素晴らしい。そして格好いい。

しかしその中に、頑張りを通り越して無理をしようとする者もいる。

努力とは『自分の力を出来る限り出しきる』ことだ。

自分の力を限界以上に出すことは、『努力』ではなく、『無茶』。限界以上に力を出しきる時点で、意味が塗り替えられてしまう。

生徒は生徒らしく、子どもは子どもらしくしていれば良いのだ。

それに、風紀委員は時には、火が舞う戦場に。銃声が鳴り響く戦場に刈られてしまうことだってある。

そういう仕事は基本、風紀委員の上層部である警備員アンチスキルに任されるのだが、全てがそうというわけではない。

事件や事故とはいっ起こるか分からないもの。突然のように巻き込まれてしまう可能性もあるのだ。風紀委員も例外ではない。

最悪の場合、死亡する可能性だってある。

そついう体験をしたわけではないが、時にはそのことを頭に悩ませる。悩んで解消されるというわけでもないが……

「先生。分からないところが、あるんですけど」

蛍光灯の光が夕焼けの光で歪む教室で、海胆のようにツンツンした頭を掻きながら、机に置いてあるプリントに頭を悩ませながら、やる気のない声を発した。

さつきも言ったが、この時間帯に生徒が学校に居るのはおかしい。部活で学校に残る生徒は居るが、教室に居ることは居残り補習でも

ない限り居ることはないだろう。他に理由があることもあるが、大半が居残り補習者である。

この少年は、部活をしているわけでもなく、他に理由があるわけでもない。

『残る』というわけではなく、『残らされている』。

つまり居残り補習者である。

今、書いているのは様々な復習問題が混ざったプリント。ちなみに、ツンツン頭の少年こと上条当麻の補習は、これだけには留まることは決してなく、この後には、子萌先生恒例の『すけすけミルミル』があるのだ。

気の抜けた名前のわりには、意外と難しく、普通に他の補習をしている方がマシだったりする。

内容を聞くだけでもゾツとする。しかも、『すけすけミルミル』をさせるときは、子萌先生は笑顔で言うものだから、余計怖くなる。

その内容とは、『カードの絵柄を見らずに、十回絵柄を言い当てる』というもので、クリアボリンス透視能力でもなければ、クリアするのは難しいのだが、生憎上条当麻にそんな能力はない。それどころか、能力すらない真正正銘のlevel10なのだ。

つまりこの状態でクリアするということは、その殆どが運任せとなる。

しかし、『運』などというのは、上条当麻にとって禁止タブーに近い。なんせ、この少年は毎日毎回四六時中、理不尽な不幸が襲いかかるものだから、『運』などと、言ったら本気で落ち込んでしまうこともあるのだ。

その不幸の所為か、それは気を落ち込ませるだけでなく、今年の

初詣のおみくじでかなり冷や汗かいたらしく、『くじ恐怖症』などと在りもしない精神病に侵されつつある。

「どこが分からないんだ？」

そんな上条のやる気ない声を聞きながら、はくままたむね 迫舞政宗は問い掛けた。授業専門は、国語と体育。それなりに整った顔立ちに、肩まで掛かった黒い艶のある髪は、女性に羨ましく思わせる。

アンチスキル 警備員にも主属しており、数々の事件を一人で解決しているので、それなりに知名度は高く、この学校では警備員と言ったら、よく政宗の名前が挙げられた。

正宗は上条の解いているプリントを見つめる。

「ああ、これなら俺もつい最近やってみたぞ。良かったら、見せてやる」

仮にもこれは、高校一年生のプリント。

なぜこれを、34歳の先生が解くかは理由は分からないが、そんなことを気にせず、上条当麻は正宗の心優しい御言葉に飛びついた。

「先生、その話しはマジでせうか！？それではお言葉に甘えて」

正宗は、「分かった」と言いながら、懐から一枚のプリントを取り

出した。

恐らく答えを丸暗記するのだろうが、それを知っておきながら、プリントを出すとはどうかと思うが、正宗は気にせずプリントを手渡した。

そのプリントを手に取ると、上条当麻は気合い十分となり、早速答えの丸暗記に取り掛かる。

「よし、早速を一門目丸暗記しますよ」

「ハイハイ頑張ってくれ」と言いながら、正宗は軽く拍手をして、上条当麻の丸暗記を眺める。

Q1 凸凹の読み仮名を書きなさい。

A1 テトリス

「テトリスと読む方が奇跡!? 先生、なんて解答を書いているんですか!?!」

「いや、見えなくもないだろ。まあ、答えはでこぼこだが」

「なんでわざと間違えるんでせうか!？」

「ほら、次々」

「なんかいやな予感しかしない」

Q2、音楽記号 f f の読み方を書け。

A2、ファイナ ファンタジー

「うまい」。。(ちなみに俺はドラ エ派です。って突っ込む場所が違う」

「当麻。)。。(の顔文字より、)。。(の方が良いんじゃないか?」

「何気に、やっちゃんいけない発言!？」

「ちなみに答えは『フォルティッシモ』だ。ほら次々次々」

Q3、紫式部が著した有名な文学作品の名前は？

A 3 原子物語

「平安時代なのにサイエンチック！ () !」

「答えは源氏物語だ」

Q 4 森 万 ……この四字熟語の 中を埋めなさい。

A 4 森 万

「様々な突っ込み要素満載ですね！この解答!？」

「しかし、残念なことそんな時間はない。さあ次だ」

Q 5 明智光秀が織田信長を殺しにいくときに言った有名な言葉は何でしょう？

A 5 織田信長は、本能寺に居るぜ。野郎共、let's go!!

「戦国BASA の伊達正宗か！？そんなこと言ったら、武士のみんな度肝抜かすわ。てか、突っ込み所が多すぎる」

Q6 / 何度も同じ話を聞かされること。そのことわざの()に適切な言葉を埋めなさい。

()に()ができる

A6 / (お前)に(何)ができる。

「それでも俺は諦めるわけにはいかないんだ！…つてどこの悪役の言葉じゃ！…答えは(耳)に(タコ)ができるですよね。というよりお前のこの解答をぶち殺す！！」

Q7 / 次のカタカナを漢字に換えなさい。
色々あったがセイコウした

A7 / 色々あったが『性交』した。

神を操ると噂される迫馬正宗。その力は異常者^{イレギュラー}。しかし次第に彼はこの物語に巻き込まれることとなる。

この物語から逃げることなど神が許さない

しかし、これはどこにでもある物語^{ストーリー}

とある一人の男の物語である

第1話（後書き）

なんかいきなりゴダゴダに（）（！まあこれからよろしくお
願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8208z/>

とある儂き神の怒り

2011年12月26日01時08分発行